

物語文② 気持ちは行動に出る

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 物語では、気持ちは**行動・表情・様子**に表れる。「気持ちを答えなさい」＝**行動から気持ちを推理し、その行動を根拠として指させる**こと。想像だけで答えない。

- ① 合格発表の紙を見たしゅん間、姉はその場で高くとび上がった。

姉の気持ちと、その根拠になる行動を答えましょう。

- ② 弟は、こわした花びんのかげらを、だまってじっと見つめていた。

弟の気持ちに近いものを選びましょう。 ア 「どうしよう」というとまどいや後かい イ 楽しい気持ち

- ③ ゴールした兄は、空を見上げて、大きく息をはいた。

兄の気持ちとして近いものを選びましょう。 ア やりきった安心感 イ これから走る緊張感

- ④ 妹は、もらった手紙を何度も読み返し、机の引き出しにそっとしまった。

「そっとしまった」から分かる、手紙への気持ちを答えましょう。

- ⑤ 「別に、行きたくなんかないよ。」そう言いながら、ぼくは何度もまどの外を見た。

ぼくの本当の気持ちに近いものを選びましょう。 ア 本当は行きたい イ 本当に行きたくない

- ⑥ 気持ちを問われたとき、答えの根拠にできるものを三つ答えましょう。

(ヒント：きょうのルール)

No.024 物語文② 気持ちは行動に出る | 解答・ポイント

- ① 気持ち：（例）大きなよろこび 根拠：その場で高くとび上がった
- ② ア
- ③ ア
ポイント 同じ「息をはく」でも、場面（ゴール後）が根拠になる。
- ④ （例）大切に思う気持ち
- ⑤ ア
ポイント 言葉と行動が食いちがうときは、行動のほうが本音を語る。
- ⑥ 行動／表情／様子（会話・情景もよい）

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

答えのあとに「どの行動からそう思った?」と聞いてください。根拠の行動を指させたら、本文に基づく読みができています。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）

制作：日本国語塾TOP（数強塾グループ／代表 藤原進之介） 制作担当：中村祥・山下翔平 ※「しょうちゃん式」は二人の“しょう”にちなんだ名前です
本紙の文章・設問・解答はすべて書き下ろしのオリジナルです。個人学習および学校・塾での授業利用（受講者への印刷配布を含む）を認めます。データの再配布・改変・販売・転載は禁止します。© 2026 数強塾グループ 日本国語塾TOP